

応募メ切は令和7年10月31日(金)

サステナアワード 2025

伝えたい/日本の
“サステナブル”



食と農林水産業に関わる“サステナブル”な

取組 **動画** を募集します



主催



MAFF
Ministry of Agriculture,
Forestry and Fisheries
農林水産省

環境省
Ministry of the Environment

共催



みどりの食料システム戦略

持続可能な食料システムをつくり、豊かな地球環境を維持するために、
あなたもサステナブルな取組を実践してみませんか。



応募要領

応募テーマ	食や農林水産業に関する、持続可能な消費、環境との調和、脱炭素、生物多様性、資源循環などのサステナブルな取組(①とめよう温暖化、②まもろういきもの、③まもろう水、④へらそうごみ、⑤みんなで支え合おう、⑥まもろう土に関連するもの)。	
応募資格	食や農林水産業のサステナビリティに関心のある団体(企業、学校、NPO、自治体、地域コミュニティ等)。ただし、農林水産事業体については、個人であっても参加可能とする。プロ、アマ、年齢不問(ただし、未成年は保護者等の了解を得た上で応募すること)。	
応募期間	令和7年8月1日(金)～令和7年10月31日(金)	
表彰式	令和8年2月2日(月) 開催予定	
応募方法	最長3分30秒の動画を応募者のYouTubeチャンネルに公開し(限定公開可)、オンラインの応募フォームに必要事項を記入して応募してください(動画は1団体当たり3点まで応募可能)。応募の詳細条件は、サステナアワード2025公式ホームページをご参照ください。 https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/being_sustainable/sa2025.html	

審査ポイント

! 必須項目	POINT 1	食や農林水産業に関するサステナブルな取組を表現している作品であること(必須)
	POINT 2	異なる価値観を排除するものではないこと(必須)
👉 取組点	POINT 3	社会的課題の解決につながる取組であること(加点)
	POINT 4	人や地域のつながりを生み出す取組であること(加点)
	POINT 5	地域の特徴や強みを活かした取組であること(加点)
	POINT 6	革新性や独創性のある取組であること(加点)
🎥 映像点	POINT 7	内容がわかりやすく、実践する際の参考となる取組であること(加点)
	POINT 8	動画としてのクオリティが高く、国内外に伝わる作品であること(加点)

審査委員(順不同)



秋葉 芳江 氏

公立大学法人長野県立大学
大学院ソーシャル・イノベーション研究科
教授



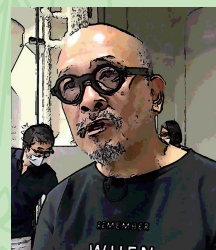
長野 麻子 氏

株式会社モリアゲ 代表



古田 菜穂子 氏

furuta & associates 代表
公立大学法人兵庫県立大学
大学院緑環境景観マネジメント研究科
特任教授



石川 淳哉 氏

ソーシャルグッドプロデューサー

優秀な作品を表彰し、あふの環プロジェクトホームページや農林水産省公式YouTubeチャンネル(maffchannel)で紹介するとともに、消費者庁、農林水産省、環境省の様々なイベント等で発信するほか、特に優れた作品は、英語版の動画を作成し、国際会議の場などを通じて世界に広く発信することにより、持続可能な生産・消費の拡大を目指します。

たくさんのご応募お待ちしております!

主催:あふの環2030プロジェクト ～食と農林水産業のサステナビリティを考える～ (消費者庁、農林水産省、環境省)
共催:一般社団法人 AgVenture Lab

あふの環プロジェクトは、持続可能な生産消費を広めるための活動を推進するプロジェクトです。(消費者庁、農林水産省、環境省連携)